

～かぶろう、大切な命を守るために～

2023年4月1日、改正道路交通法が施行され、子どもだけでなく、全ての世代の方に、**自転車乗用時のヘルメットの着用が努力義務**となりました。

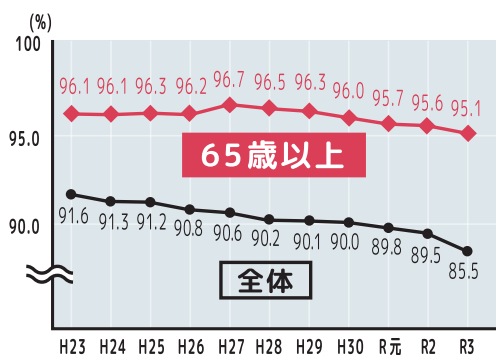


高齢者
篇

■ ご存じでした？ 自転車事故の現状

自転車乗用中の死傷者のヘルメット非着用率は**65歳以上が最多！**

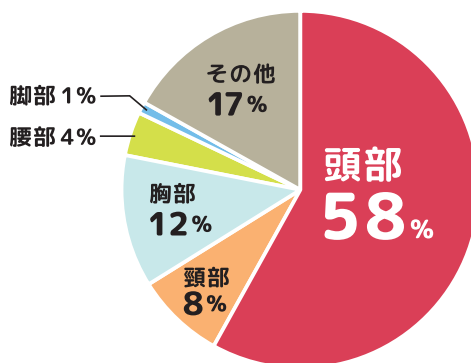
■ ヘルメット非着用者率(死傷者)の推移



(注)「ヘルメット非着用者率(死傷者)」とは、自転車乗用中の死傷者のうち、ヘルメット非着用者の割合をいう。

自転車乗用中の死亡事故で、最も多い致命傷は**頭部の損傷！**

■ 自転車乗用中死者の人身損傷主部位(致命傷の部位)
(平成29年～令和3年合計)



(注)「その他」とは、腕部、顔部、腹部等をいう。

参考：警察庁 WEB サイト

だから、自転車乗るならヘルメット！

■ ヘルメットの選び方

実際に試着し、自分の「頭囲」にあったサイズを選びましょう。

さまざまな種類が販売されています。購入の際は、自転車専門店やホームセンターへ。



SG マーク、JCF マークなどの安全認証マークが付いているヘルメットは安全基準をクリアしています。



SGマーク



JCFマーク

■ ヘルメットのかぶり方

眉の上あたりまで深くかぶる

ヘルメットは水平にかぶる



あごひもは指が1,2本入る程度

あごひものV字の位置が耳の下にくる

一度でも強い衝撃を受けたヘルメットは衝撃吸収効果が失われています。外見に傷がなくても買い換えましょう。

JA 共済の地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

JA共済 地域貢献活動 HP「ちいきのきずな」では、さまざまな交通安全に関するコンテンツを掲載しています。

JA共済 ちいきのきずな



JA共済は、保障の提供と地域貢献活動を通じて、地域社会の「安心」と「満足」の輪を広げていきます。

この資料は、自賠責共済運用益拠出事業として制作しています。